

施策	7105 市民協働の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	地域の課題解決や地域活性化を実践する。地域コミュニティを主体とした自主的な活動を促進するため、まちづくり実働組織の認定並びにまちづくり関係団体等への支援を図る。						
成果指標	まちづくり実働組織認定延団体数...5年間で(2019年度～2022年度)で14団体(現状値4団体)						
目 標 達 成 状 況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	成果指標1 [団体]	予定	12.00	13.00	14.00	14.00	14.00
		実績	12.00	13.00	14.00		
	成果指標2 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
実績							
	単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	35,486	35,565	35,711	0	0	
	実績	34,672	35,565	35,711	0	0	
内 部 評 価	貢献度	上位施策の地域活動を支える市民団体への支援を図るには、まちづくり実働組織の設立は不可欠であり、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	全ての地域で設立されており、目標値を満たしている。					
	課題	実働組織と地域会議が連携し、それぞれの特性を活かしながら相乗効果を図る必要がある。					
	取組方針	実働組織と地域会議の情報交換等の機会を設ける。					
外 部 評 価							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	735301	蔵の街まちづくり事業費				5,518	100
	742401	歌麿を活かしたまちづくり事業費				8,400	100
	744201	地域おこし協力隊募集事業費				2,250	100
	744801	地域おこし協力隊活動事業費(蔵の街課)				4,465	100
	794601	会計年度任用職員人件費(蔵の街課)				2,223	100
	704701	地域づくり応援補助金				8,544	75
	711506	岩船山クリフステージ補助金				450	0
	780101	ふるさと支援センター事業費				1,500	0

単位施策評価表 補表

施策	7105 市民協働の推進		
区分	妥当性	妥当	地域活動を支える手段として当該施策は妥当と考える。
	コスト削減の余地	無	本施策の事業費は身近な地域のまちづくりであり、地域の活動量を減らさずコストを下げることはなじまない。
	受益者負担	適正	本施策は地域の課題解決や活性化を図るものであり、受益者負担は適当であると思われる。
	上位貢献度	有効	上位施策の実現のため、本施策の目標達成が貢献する。
	類似事業の有無	無	他に類似する事務事業は見受けられない。
	成果向上の余地	有	成果は向上しており、今後も向上を図っていく。
内部評価	貢献度	まちづくり実働組織の他にも、地域おこし協力隊等の事業も成果をあげており、本単位施策による貢献度は高いと考える。	
	達成状況		
	課題		
	取組方針		